

【関西地区】

(1)実施月日	2015年10月31日(土)
(2)実施場所	和歌山県・友ヶ島(和歌山県和歌山市加太)
(3)参加者	20名
(4)協力	和歌山市 産業まちづくり局 産業観光部 観光課
(5)活動内容	友ヶ島(沖ノ島)の孝助松海岸で漂着したゴミの収集、清掃 
(6)スケジュール	10:20 南海電鉄・加太駅集合 … 徒歩で加太港へ 11:00 友ヶ島汽船で友ヶ島(沖ノ島)へ 11:20 友ヶ島(沖ノ島)到着 … 徒歩で孝助松海岸へ 11:45~12:50 2班に分かれて清掃活動 昼食(弁当)・島内見学 … 徒歩で船着き場へ 13:30 友ヶ島汽船で加太港へ 13:50 加太港到着 … 徒歩で加太・淡嶋温泉へ 入浴(ほたるの湯) … 徒歩で南海電鉄・加太駅へ … 解散
(7)参加者の感想 (一部抜粋)	①多くのゴミがあることに驚いた。 ②友ヶ島に初めて行くことができ、よかった。 ③行程、昼食弁当等、十分に吟味されており、大変楽しく作業ができた。 ④ゴミ袋が短時間でなくなり、作業時間が限られたのが残念だった。 ⑤乗船時刻の都合だというのは承知しているが、もう少し時間をかけて作業したかった。 ⑥一度きりではなく定期的な保全活動の必要性を感じた。
(8)その他情報	友ヶ島は、潮流の関係で漂着ゴミが海岸に大量に打ち上げられ、環境保全や美観維持のうえで大きな問題になっている。(ゴミのほとんどは、瀬戸内海・大阪湾のもの) 一方、天空の城「ラピュタ」に似ているとネットで話題になったことから、訪れる人が増え、島へ行く船が非常に混んでいる。今回、利用するにあたり、船会社から乗船便が指定され、乗船人数も20名に限定された。